



あだっこ

五條市立阿太小学校だより
平成 29 年 4 月 28 日
第 4 号

あかるく元気な子 だれにも親切な子 しっかり考える子 ことばを大切にする子

清い流れの吉野川、はねる若鮎 阿太ロマン



○今年も、吉野川の堤防工事をしていただいている方々や多くの方々のご協力を得て、吉野川河川敷で鮎の放流行事を実施することができました。この鮎が大きく成長してまたこの川にもどってくること、鮎が元気に成長できる美しい吉野川であり続けること、そして、子どもたちがより一層大きく成長できることを願って、約 2,000 匹の鮎を放流しました。



○ところで、「鮎」という字は、「魚」へんに「占」と書きます。なぜ、この字が使われているのでしょうか。また、鮎は、「香魚」や「年魚」といった呼び方もされています。どうしてでしょう。「鮎」一つをとってみても、いろいろと疑問がわいてくるものです。しっかり考える「あだっこ」としては、疑問をそのまま放っておくわけにはいきませんよね。



○再び話は変わって…。本年度、本校では、「阿太ロマン」をキーワードに、阿太の魅力を感じながら夢や希望・あこがれを抱くことができる「ふるさと魅力化プロジェクト」にも取り組んでいます。吉野川や地域の伝統的な行事・建造物等を題材にした学習や体験活動を推進することで、感謝・尊敬・誇り・郷土愛・ボランティア精神等豊かな心の育成や、思考力・判断力・表現力・創造力等生きて働く学力の育成を図ることができると考えたからです。また、ふるさとをよりよくするために自分たちができることは何かを考え、具体策を提案するなど意欲的・主体的に地域に貢献しようとする子どもたちを育てたいと考えたからです。

この先、このプロジェクトがどのような進展を見せ、どのような成果を上げることができるか、子どもたちの今後の取組にどうぞご期待ください。

○同時に、今年も保護者の方々や地域の方々との協働による活動を推進したいと考えています。栽培活動や集会活動・日々の学習活動や運動会など、様々な面でご支援・ご協力を呼びかけさせていただくことが多くなると思いますが、その節は是非みなさんが持つておられる力を子どもたちのためにお貸しいただければと思います。「この学校で学びたい・この学校で学ばせたい」と思える学校を、みなさんとの協働で創り上げていければ幸いです。



※子どもたちの学校での様子等をブログで紹介しています。阿太小学校HPを開いて「ブログ」をご覧ください。スマホ等でも見るすることができます。